

ひろしまの文化



第21号

広島県文化団体連合会

■もくじ

☆ごあいさつ	
広島県文化団体連合会会長 平井隆夫	… 1
☆第23回文化講演会	… 3
☆平成15年度理事会開催	… 4
☆文化研究会等講師招へい事業	… 4
☆平成15年度後援事業	… 4
☆第18回歌謡大会	… 5
☆市町村だより	
◎豊栄町文化協会	… 6
◎川尻町文化芸術連盟	… 7
◎音戸町文化協会	… 8
☆けんみん文化祭ひろしま'03開催結果	… 9
☆広島県地域文化功労者表彰	… 10
☆けんみん文化祭ひろしま協賛事業の募集	… 10
☆ブンカッキーネットひろしま	… 10
☆編集後記	… 10
☆広島県文化団体連合会構成団体・役員一覧	

【表紙の説明】

俳句「泰然と樟の大樹や春淺し」

書：海田町民文化振興会

海田東公民館俳句講座「青燈社」

西村 文枝

写真：クスノキ（海田町町木）

【題字】

故仁井岡武司元会長の揮毫

明日への 飛躍のために



広島県文化団体連合会
会長 平井隆夫

平成16（2004）年を迎え、本会員一同文化に対する知識・理解・実践の活動を一段と強めることが大切である。その必要性に私が目覚めたのは、平成15年10月に広島県で行われた「日本のまつり 2003 ひろしま」に参加したことも大きな要因である。

われわれが、地域において日頃見聞する地域の例年行事、または何かに合わせて展開される文化的行事は、地域に生活する世代が生きていくための、人間生活の融和・交流の手段として永く行われてきたものである。それにより、地域における人間の本能的な欲が完成され、地域の文化として今日まで受け継がれてきているものである。

私も昭和47年福山市文化財保護審議会委員として、地域の民俗伝統芸能の文化財指定のため多くの現地調査をしてきた。その頃は、ちょうど日本経済が戦後の混乱から立ち直って景気も上向きになった頃で、地域においても

生活の安定から、土地の古老が伝統芸能の復活に奔走し、若い世代を指導した。それにより、伝統芸能が再び芽吹き、各地において盛んに行われるようになったのである。しかし、それから30年を経た今日、これら地域の伝統芸能を継承する世代の価値観の多様化からか、その民族古来の伝統芸能にあまり関心を持たず、後継者不足が深刻化し、その姿を見ることが出来なくなりつつある。日本伝統文化の中で、家元制度の分野は組織的な機能により、今後益々盛んになるであろうが、地域に根ざし、地域住民の意識・志向によって行われている伝統文化は、地域住民が危機感を持って後継者の育成・啓発を行わない限り、分野によっては消滅の事態を招来するにいたるであろう。

全日本文化集会秋田大会が、平成15年9月19日から21日までの間で行われ、私も参加させていただいた。そこで、東北地方の伝統文化を後世に伝え継承していくべく、全県民を挙げて努力・精進しておられるのを見て感激したものである。

その秋田大会と、その後11月6日に東京において、特定非営利活動法人(以下「NPO法人」という。)化に向けて、「全日本文化団体連合会(以下「全文団連」という。)総会」が行われた。これは過去、財団法人化に向けて努力してきた経過の結果、NPO法人とすることが最も早く文化活動推進としての母体を結成できるという意見に達し、その設立準備のための会合であった。その結果一日も早く設立するべく、全文団連の本部である奈良県の戸田会長の處で

目下申請手続きが行われている。

現在全文団連の加盟状況を見ると、全国都道府県の内27の道府県が加入しているが、未加入都道府県が20都道府県ある。しかしその未加入都道府県の内11府県はその全文団連の活動・存続に関心を示し、常時情報交換が行われている(平成14年3月31日現在)。全文団連が目指しているNPO法人化の早期実現を図るためには、

- (1) 行政との連携を密にし文化情報を加工し、全文団連として、国との関わりを持つことが重要であること
 - (2) 体外的に認知される団体となることで未加入団体から見てメリットを与えること
 - (3) 加盟の促進については、説得力のもてる組織とすることで、自然と加盟の意欲を引き出すことが望まれる(全日本文化集会秋田大会の理事会及び臨時総会の組織強化策の合意文より抜粋)。
- このような時期に、本県において「日本のまつり 2003 ひろしま」が開催されたことは、誠に意義深く、本県文化向上の大きな原動力となることを期待して止まない。

第23回文化講演会

期日 平成15年11月24日(月・振替休日)
会場 三次市文化会館
講師 瀬戸内寂聴
演題 わが国文芸の未来-地域から創造、発信する文化・芸術の果たす役割~

広島県文化団体連合会主催の第23回文化講演会を、三次市文化会館において開催いたしました。

今回の文化講演会は、けんみん文化祭ひろしま'03「文芸祭合同大会」(短歌・俳句・現代詩・川柳)と共催し、鑑賞券の申込を受け付けたところ、申込者が2500名(定員1200名)を超えたため、止むを得ず抽選を行いました。

講師はテレビ・新聞紙上・書籍・説法などでお馴染みの、瀬戸内寂聴さんをお迎えし、『わが国文芸の未来』と題して講演をいただきました。

冒頭、「文化芸術というと仰々しく硬い気持ちになりがちですが、日常の生活そのものが文化ですから、気を楽にして聞いて欲しい」と言われました。その明るい笑顔と庶民的な語りに、会場は和やかな雰囲気になりました。

最初に、「三次に来るのは初めてですが、浅野家の菩提寺である鳳源寺の庭を眺めながら、精進料理をいただきました。このように、三次の人々が武家の慣わしを受継いで、現在の生活を楽んでいることが文化です。」と文化遺産とは何か、そしてその大切さを語られました。

また、『源氏物語』(紫式部)に触れられ、「この小説は日本だけに限らず、世界的にも価値の高い文化遺産であるのに、過去のものとして忘れられている。その理由は長編で難解のためである。」と述べられ、誰でも読めるように、解るようにと、現代語訳の『源氏物語』を出版されたそうです。

この他、人間が抱えている煩惱(喜怒哀楽)について説かれ、この欲望を克服した体験を述べられました。

最後に、われわれ人間は、より新しい生き甲斐を求めて、日々努力し助け合うことが文化活動であると結ばれました。

寂聴さんの豊富な語彙、パワー、笑顔の中に講演が終わり、惜しめない拍手を送り、誰もがなござりになっている「心の文化」の大切さを新たにしました。

文化講演会の開催にあたり、ご協力を頂きました皆様にお礼を申し上げ、報告とします。



三次文化連盟 会長 山田羊三



講師：瀬戸内寂聴さん

平成15年度理事会開催

期日 平成15年6月18日(水)
場所 広島県庁本館6階講堂

平成15年度広島県文化団体連合会理事会が、平成15年6月18日(水)に広島県庁において開催されました。平井会長、末長広島県環境生活部管理総室長のあいさつの後、議事に入りました。

- 1 平成14年度事業実施報告及び決算報告
- 2 平成15年度事業計画(案)及び予算(案)
- 3 役員改選について

平成15年6月23日で2年の任期を迎えるため、役員改選を行いました。

- 4 全日本文化団体連合会について



文化研究会等講師招へい事業

平成15年度文化研究会等講師招へい事業に対し、助成金を交付しました。この事業を積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いいたします。

平成15年度の文化研究会等講師招へい事業の講師を一部御紹介します

講師名	事業名	市町村名
モフラン&ジャンボ(音楽家)	文化講演会	豊栄町
沖田 孝司 (ヴィオラ奏者)	文化講演会	川尻町
桂 文福 (落語家)	文化講演会	本郷町
佐藤 健作 (和太鼓奏者)	吉和文化講演会 生涯学習推進大会	廿日市市
二宮 清純 (スポーツ・ジャーナリスト)	いのちの輝きセミナー	瀬戸田町

平成15年度後援事業

	事業名	開催期間	主催者
1	華道一生流竹原支部いけばな展	H15.6.14(土)~15(日)	華道一生流竹原支部・竹原支部師範会
2	第58回広島県青年大会	H15.8.31(日)他	青春ネットワーク HIROSHIMA
3	第22回東広島市芸術祭	H15.7.18(金)~20(日)	東広島市芸術祭実行委員会・東広島市文化協会
4	第17回本郷町文化講演会	H15.11.15(土)	本郷町文化協会 他
5	第39回一生流いけばな展	H16.3.13(土)~14(日)	一生流竹原支部

第18回広島県歌謡大会

第18回広島県歌謡大会は、県内5会場（江田島町、東広島市、口和町、甲田町、豊栄町）で、予選大会を開催しました。参加者は616名で、どの会場も盛会でした。

決勝大会（平成16年3月21日（日）東広島市中央公民館大ホール）には、予選大会を勝ち抜いた154名の方が出場され、自慢ののどを披露されました。

予選大会を開催して

口和文化連盟会員 岡崎勝之

第18回広島県歌謡大会予選大会を口和町で開催していただき、誠にありがとうございました。お陰を持ちまして、出演者・応援に来ていただいた方皆様に大変好評でした。関係者一同感謝しています。

この大会が口和町で行われるのは初めてのことで、何も解らないまま準備に掛かりました。広島県文化団体連合会の西谷副会長や、過去に実行された方々にアドバイスを頂きながら、実施にこぎつけました。県北部の市町村、またカラオケ教室で頑張っておられる先生方など、あらゆる方々に案内をさせていただきました。当初は80名を目標にと思っていましたが、本当に沢山の応募があり、総数145名の参加がありました。予選会では最高の応募者数になりました。

口和文化連盟の岡崎カラオケ教室口和支部が中心になり、計画、準備、進行し、大会当日は口和町長、町議会議員、口和文化連盟会長にご列席いただき、開幕となりました。出場者のみなさんは、緊張されながらも日頃の成果を十分に発揮され、熱唱されました。審査委員長が挨拶の中で「今日の大会が実質決勝大会に匹敵するほどだ」と言われました。その通り、上手な方ばかりでした。口和町の清々しい空気が良かったのでしょうか。出演者のみなさんに、歌い易い会場だと言われました。合格された方は勿論ですが、そうでない方も満足的笑顔で会場を後にされ、その姿が私にはとても印象的でした。

最後になりましたが、関係者並びにご協力頂いた皆様に、心より感謝申し上げます。



市町村だより

豊栄町文化協会の活動

豊栄町文化協会 会長 國司光義

豊栄町文化協会は、昭和57年5月20日に設立され、現在、文芸部7団体の91人・芸能部20団体の231人で、活発に文化活動を行っています。

本協会の主な活動は、主催事業として6月に文化祭を開催し、文芸部と芸能部それぞれが展示・発表を行っています。今年は、合併後のことも考え、近隣町で活躍されている文化団体にも出演していただき、交流を深めることができ、これからも続けていきたいと思っています。また、毎年10月に開催される「豊栄まつり」には、実行委員会の会員として幅広い協力を行っています。

各団体の会員は、他市町の展示会への出展や施設等への訪問・地区公民館の文化祭への出演依頼などが多く、文化振興のための活動に取り組んでいます。

また、町民の皆さんに協会の活動を理解していただき、加入等呼びかけるために、独自の広報を年1回発行し配布しています。

今年度は、「けんみん文化祭ひろしま'03」と係わりの多い年でした。

分野別フェスティバルの「邦楽の祭典」が本町で開催され、当文化協会が地元実行委員会の中心的役割を果たし、成功裡に終了することができ、感謝の言葉をいただきました。また、協会内の2つの団体が「民謡・民舞」と「合唱」の分野に推薦され、出場いたしました。これも、日頃からの練習の賜物であり、これからの励みにもなりました。

現在進められている市町の合併により、文化協会の組織そのものがどのように変わるか未知数な点が多くありますが、文化振興の活動はとどまることなく充実させていきたいと思っています。



豊栄まつり



ひばりコーラス

けんみん文化祭ひろしま'03 合唱フェスティバル 平成15年11月20日 日 000000-0

川尻町文化芸術連盟の活動

川尻町文化芸術連盟 会長 福原匠一

川尻町文化芸術連盟は、平成13年11月、それまで行政主導で行われていた文化祭等の文化活動を、活動に関わる人たちが互いに協力し文化活動を行い、文化・芸術の振興に寄与することを目的として設立されました。

現在は主に公民館で活動する団体を中心として、芸能・芸術・文化教養の3部門に約700名が加盟し、毎年行われる展示と芸能発表を、会員が係・役を担い運営しています。

さらには、平成14年度から始まった「学校週5日制」に伴う、小・中学生の週末体験教室の講師を会員たちが務め、地域教育活動にも積極的に取り組んでいます。

また、広島県文化団体連合会の文化研究会等講師招へい事業の助成を受け、川尻町文化芸術連盟主催で講演会を開催しました。会員のみならず、多くの町民の参加があり、大成功に終わらせることができました。

昨年度は、県文連に加盟できたことで、「けんみん文化祭ひろしま」への出場を果たすことが出来ました。そして今年度は、「けんみん文化祭ひろしま'03 呉・安芸地区フェスティバル」の開催地に選ばれました。

平成16年4月に呉市と合併することになりますが、合併後も川尻地区のさらなる文化振興を目指して、活動していきたいと思えます。



芸能文化祭



町民文化祭



文化研究会等講師招へい事業

音戸町文化協会の活動

音戸町文化協会 会長 麻生美世

昭和56年高山訓昌を会長として、「音戸の舟唄保存会」の数名で音戸町文化協会を創り発足しました。

現在は、町の文化振興に関心のある人なら誰でも入会することができ、27団体、358名が加入しています。そして、それぞれが個々の活動の充実と相互交流を推進し、町の文化振興を目指し、町の文化を創り上げていこうと熱い思いで活発な活動をしています。

主催事業として、町民の文化への関心・意識の向上のために、一日研修旅行を実施しています。町民100名を募集し、平成14年度は、江田島町の海上自衛隊術科学校（旧海軍兵学校）の見学をし、「戦争と平和」を考える研修を行いました。平成15年度は呉市入船山記念館で「呉百年のあゆみ展」、呉市立美術館で「アンティーク・ドール展」でオルゴールを聞きながら心豊かな癒しのひと時を過ごしました。

また、日本三大舟唄の一つに掲げられる「音戸の舟唄」を町の伝統文化として唄い継ごうと、平成14年に「音戸の舟唄祭」を開催、広島県下の舟唄愛好者老若男女が集い、入場者数700名という盛況さで、「音戸の舟唄」を音戸の誇りとして再認識しました。

平成15年度は伝統芸能の神楽を鑑賞、豊平町の西宗神楽団を招き、勇壮華麗な神楽を肌で感じ、芸術の秋を堪能しました。

秋の文化祭では、展示部門は書・絵・工芸・編物・盆栽・生花などの作品が、体育館狭しと展示されます。茶会も花を添え、芸能発表では、民謡・舞踊・三味線・詩吟・銭太鼓・大正琴・合唱・ダンスなどが発表されます。

また、当文化協会の加盟団体が、「けんみん文化祭呉・安芸地区フェスティバル」を勝ち抜き、「けんみん文化祭ひろしま'03分野別フェスティバル」へ出場を果たしています。

変動してゆく社会環境の中、より心の豊かさ、文化活動の大切さが求められることと思います。この町の文化を次世代に継承していくためにも、今後も皆さんと協力して、楽しく活動していきたいと思ひます。



一日研修旅行



音戸の舟唄祭

けんみん文化祭ひろしま'03開催結果

(1)開会式・総合フェスティバル 開催期日 平成15年9月28日(日) 開催会場 呉市文化ホール

(2)分野別フェスティバル

分野名等		最優秀団体	優秀団体
洋楽フェスティバル 10月5日(日) 三原リージョンプラザ	吹奏管 楽内吹 奏楽楽	NTT中国吹奏楽クラブ(広島市)	広島大学吹奏楽団(東広島市) 海田町立海田中学校(海田町) 海田町立海田西中学校(海田町) 大崎上島町プラスバンド(大崎上島町)
	ポップ ス	該当なし	River of hearts(因島市) Club MJ(本郷町)
洋舞フェスティバル 10月5日(日) はつかいち文化ホール		池木バレエスクール(廿日市市)	アスタ・ラ・ビスタ(広島市) TAZUバレエスタジオ(広島市) 中田千瀬バレエシアター(広島市)
日本舞踊の祭典 10月19日(日) 甲田町若者定住センター「ミュージズ」		藤協会・藤間紫壽衛社中(尾道市)	花ノ本寿次社中(三次市) 甲田町寿豊妃呂会(甲田町)
演劇・ミュージカルの祭典 ○☆劇場 10月19日(日) 広島市南区民文化センター		劇団すみれ(広島市)	えんげきDAN★DAWN(広島市)
邦楽の祭典 10月26日(日) 豊栄町総合文化センター		呉三曲会(呉市)	邦楽グループ「KAMO」(東広島市) 邦楽グループ トレモロ(向島町) 箏組 沙羅林(広島市)
吟詠剣詩舞道祭 11月2日(日) 竹原市民館		玉翠流翠混会 戸河内(戸河内町)	賀堂流竹原山陽吟詠会(竹原市) 正気流剣舞術剣道会(広島市) 愛峰流三原吟詠会(三原市)
民謡民舞の祭典 11月9日(日) 坂町町民センター		本條流民謡さざなみ会(福山市)	日本民謡研究会広島支部(広島市) 音戸の舟唄伝唱士の会(音戸町) 広島県民謡協会 大林民謡同好会(広島市)
和太鼓フェスティバル 11月16日(日) 庄原市民会館	一 般	備後しんいち鬼炎太鼓(福山市)	三次童心太鼓(三次市) 庄原市永江太鼓保存会(庄原市)
	小中高 学 校 生 生	備後しんいち鬼炎太鼓若獅子の会(福山)	三次童心太鼓(三次市) 竹原市仁賀小学校(竹原市)
芸能の祭典 11月16日(日) 広島県民文化センターふくやま	大 正 琴	大正琴形名会はつかいちハーモニー(廿日市市)	大正琴 琴成流(福山市) アンサンブルT(庄原市)
	鼓 太 鼓	宮坂流津山鼓太鼓保存会高屋支部(東広)	加計かおり会(加計町) 山川流たかすぎ会連合(作木村)
	芸 能	甲奴民謡クラブ 絃志会(甲奴町)	本郷はやし田保存会(美土里町) 寿梅会(東広島市)
合唱フェスティバル 11月30日(日) 呉市文化ホール		呉少年合唱団(呉市)	広島工業大学附属中学校・広島高等学校合唱部(広島市) フラウエンコール布野(布野村) 尾道市民合唱団(尾道市) メイプル甲田(甲田町)
林芙美子生誕100年記念シンポジウム 12月7日(日) しまなみ交流館(尾道市)		審査なし	審査なし

文芸祭 11月24日(月・振替休日)[合同・短歌・川柳大会]三次市文化会館、[俳句・現代詩大会]ふれあいセンターみよし

部 門	応募者数	表彰者数		部 門	応募者数	表彰者数	
短歌	一般 326人	入賞 8人	入選 79人	俳句	一般 387人	入賞 8人	入選 84人
	小中高 920人	入賞 8人	入選 82人		小中高 3,108人	入賞 8人	入選 88人
現代詩	一般 91人	入賞 8人	入選 13人	川柳	一般 247人	入賞 8人	入選 62人
	小中高 197人	入賞 8人	入選 12人		小中高 1,172人	入賞 8人	入選 25人
				雪隠投句	87人	入賞 5人	入選 25人

(3)地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	会 場
西 部	14回けんみん文化祭西部地区大会	平成16年 2月15日(日)	大竹会館 アゼリアホール
呉・安芸	15年度けんみん文化祭第14回呉・安芸地区フェスティバル	平成16年 2月22日(日)	川尻町総合文化センター ベイノロホール
芸 北	けんみん文化祭ひろしま'03芸北地区フェスティバル(高田会場)	平成15年11月16日(日)	八千代町ショッピングセンター「フォルテ」
	けんみん文化祭ひろしま'03芸北地区フェスティバル(山陽地区大会)	平成15年11月30日(日)	豊平中学校体育館
賀茂・東広島	けんみん文化祭・2003賀茂・東広島地区フェスティバル	平成16年 2月22日(日)	東広島市中央公民館
尾 三	14回けんみん文化祭尾三地区総合文化祭	平成16年 2月 8日(日)	三原リージョンプラザ
		平成16年 2月22日(日)	瀬戸田ベル・カントホール
		平成16年 3月 7日(日)	せら文化ホール
福 山	けんみん文化祭ひろしま'03福山地区フェスティバル	平成16年 2月15日(日)	神辺町文化会館
備 北	14回けんみん文化祭備北地区フェスティバル	平成16年 2月29日(日)	三次市文化会館

広島県地域文化功労者表彰

平成16年2月、地域において長年にわたり地道な活動を通じて功労があった団体や個人を表彰する、平成15度「広島県地域文化功労者表彰」が行われ、次の方が受賞されました。(敬称略)

団体の部

布野村しがらみ短歌会 (双三郡布野村：代表 武田三恵子)

壬生の花田植保存会 (山県郡千代田町：代表 岡野勲雄)

個人の部

皿谷 緋佐子 (福山市：陶芸家)

林 政治 (安芸郡坂町：彫刻家)

けんみん文化祭ひろしま 協賛事業募集中

けんみん文化祭ひろしま実行委員会では、けんみん文化祭ひろしまの趣旨に賛同し、文化・芸術活動の振興に寄与することを目的として行われる公演事業、コンクール、フェスティバル、展示などの文化的イベントを対象として、協賛事業を募集しています。

けんみん文化祭ひろしま実行委員会事務局

TEL: 082-222-3774

<http://www.hiroshima-kenbunsai.jp>

ブンカッキーネット ひろしま

県内の文化・芸術団体の活動紹介、文化施設概要、文化イベント日程、ボランティアの募集情報を検索・照会することができるインターネット上のデータベースです。

また、文化行政や文化助成制度の紹介も行っています。ぜひご利用ください。

<http://bunkacky-net.hiroshima->

maple.ne.jp/

編集後記

今年度も、関係者の皆様の御支援により、県文連の各事業を開催することができました。

機関誌「ひろしまの文化」第21号もおかげさまで発行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様には御協力いただき、ありがとうございました。

「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動を御紹介していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



